

第2回 松戸市環境未来会議

模造紙

温暖化の要因に対して 取り組むべきことは何か？

需要があると
実現する

移動を
考える 

長く続くしくみ
既にあるものもある
つなげるしくみ

- ・緊急性
- ・効果が大い
- ・実現可能性

・車を持たない人には
公共交通ポイント
・免許返納したら
¥12,000松戸エコポイント

すでに子どもは
知っている!?
大人の教育

子どもに
目を傾ける

・公共交通機関の無料化 (まずは高齢者)
・保育送迎もバスの一本化
(共同運用)
・一人一台を控える (シェア)
・免許返納の得点アップ

これから家を建てる。
リフォーム

住環境

耐震化助成のように
省エネ住宅にも
助成充実するとい

節電
・LED化
・こまめに消す
市民

健康マイレージのようにエコマイレージがあるといのに
↓
マイレージはわかりにくいかも
貯めたらどうなる? というのもわかりづらい
↓
エコな行動に対してpaypayや楽天などのポイントが
もらえるとやる気が出そう!!!

松戸
エコポ
イント

自然エネルギーを
取り入れようとする
ことでの助成の拡充

行政 &
事業者

隣地境界線から
1m下がって
建物をたてなければ
いけない
法律をつくる

電気の供給を
自然エネルギー
から取り入れる

市民

温暖化対策
・住宅保温
補助金
行政

拡大

情報・教育

コンポスト
プレゼント

環境問題に
対して教育
市民 行政

取り組むべき
広報
行政

地産地消を
勧める
行政 &
市民 &
事業者

わけあり
野菜を
使おう

.....

環境負荷の
見える化

行政
市民の
生活が
楽になる
様にする

お金と
紐づける

松戸エコ
ペイペイ

やる人は
安く
やらない
人は高く

地域
振興券
エコポイント
たまると

Dポイントや
パイパいで
ポイント還元!
楽天パイ

ごみ

週刊誌を
ネットで
読む

物の利用について
良い製品を長く使う
リサイクルの活用
市民 & 事業者

食べ物
・残さない
・無駄に買わない
市民

スーパーの
野菜のビニール
包装をやめる

フードロス
減らす
市民

エコバッグ
を
活用
市民

ゴミの分別
オムツ
市民 行政

市民
ごみの分別

子どもの
食べ残しも
多い

移動

自家用車の利用
頻度を減らすため
公共交通機関の
拡充
行政 &
事業者

移動時
①自転車・歩き
②電車
③自転車
市民

自動車を
EV車へ
市民

市民
車移動を
自転車移動
に

車の移動を
必要以上に
大きな車にし
ない

水素ステーション
↑車はどうなのだ
ろう?

自動車の利用頻度
を減らして自転車や
徒歩の移動を勧める
市民 & 行政

ガソリン

再配達
ないようにする

再配達を
有料化する

再配達の防止
・置き配やコンビニ
受け取りの利用

電気

プラ

過剰包装を断る
コンビニでの箸や
スプーンを断る

使い捨てのスプーン
使わない

エコバッグの活用

エコバッグを持って
行って、過剰包装
を遠慮する

容器が使い捨て
(詰め替えがない)
→他の詰め替えありを買う

詰め替えを使う

意識

市民の意識改革

金銭的に直接ダメージを受ける要因と
環境問題と共通すること
→ 市民が取り組みやすい

もったいない
の考え方を子ども
から教育する

我慢という行動を
考える

もったいないばあさん
読み聞かせ

食品

数値の可視化
→わかりやすく

民生が出している
CO2の具体的な
内容は？

小学校で環境問題
に関する授業をする
or 増やす

まずは意識

人間の利便性の追求を「良」とせず、不便さも「良」と思える意識を持つ

大人が実践する(子供が真似する)

長く続けられるしくみを

実感の湧かない努力ほど継続できできないものはない →行政による「可視化」

効果大なのは電気

公共交通機関の利用、集約化

家族で一部屋に集まって過ごす

日が昇ったら起きて日が沈んだら寝る(余計な夜更かしをしない)

家族みんなで居間に集合

24時間営業を止める

深夜電力を使う蓄電推進

暖房設定温度を低めに

LED電球にかえる

ネオンサインを止める

地方毎の発電燃料の多様化

厚着をする(冬)

電気をつくってみる(ソーラー発電)

スマートフォンを購入する時、太陽光パネル(ミニ)をセットにして販売する

残業をしない!(空調、照明など)

空調クールビズをする
ウォームビズをする

PCやタブレットを使用した勉強は本当に必要か?

補助金の強化、制度の認知度の普及

銭湯復活

燃費の良い電気自動車の利用

行政の取り組み

皆に関わる食品ロス

賞味・消費期限を見直す

半ライス注文(残すなら)

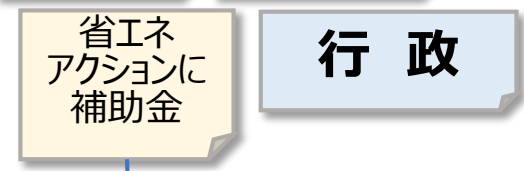
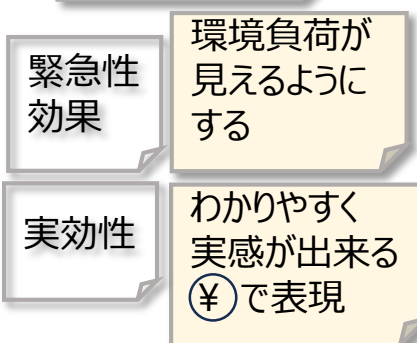
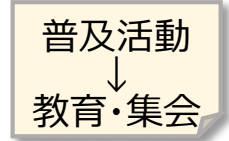
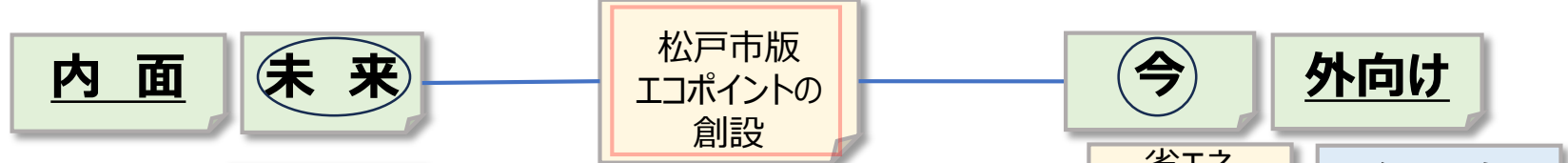
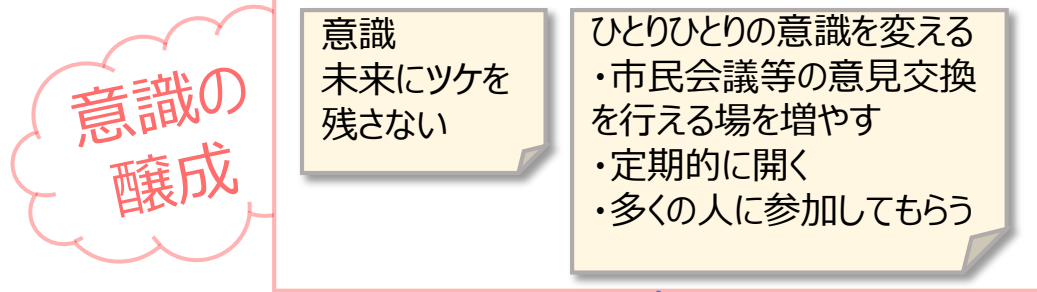
食べられる量を手取る

無理ない食品の購入
食品ロスを防ぐ

パッケージを紙にする

てまえどりを
する

変な食べ物を生み出さない(流行のネタだけ)



企業

- ・リサイクル
- ・リユース
- ・リデュース

環境改善情報の発信

環境教育プログラム提供

市民

環境問題について調べる
→原因や対策を知り自分でできることを探す

暮らし無理せず省エネできる身の回りのもの(改善・転換)

デジタルデトックス
→自然にふれる機会を増やす

行政

小学校で環境問題について勉強してもらったり、児童同士で意見を交換する場を設ける

継続的
未来会議の市民への拡大が必要

市民の皆で検討する

ゴミ箱(ゴミ集積所)デザインの検討(意識)

消費・暮らしゴミの分別(意識:リサイクル)

～つぱなしをやめる
水・電気を大切に

移動、個別移動を減らす(集約:公共交通機関)

市民

省エネ家電に買い替える

再生可能エネルギーの導入(太陽光発電)

ゴミを出さない運動の実施
↓
方法論の話し合い
市民レベル、町会レベル

購入する前に本当に必要なものか考える
→ごみを増やさない食品ロス

マイボトルやエコバッグ等を活用し“使い捨て”を減らす

地産地消で包装や運搬を減らす

車での移動を控える
→自転車や公共交通機関を使う、リモート

企業

消費・暮らし
フードロス削減(意識・気をつける)

移動
公共交通機関の省エネ化(改善:EV化など)

⇒ ゴミ1kgに値を付ける

個人

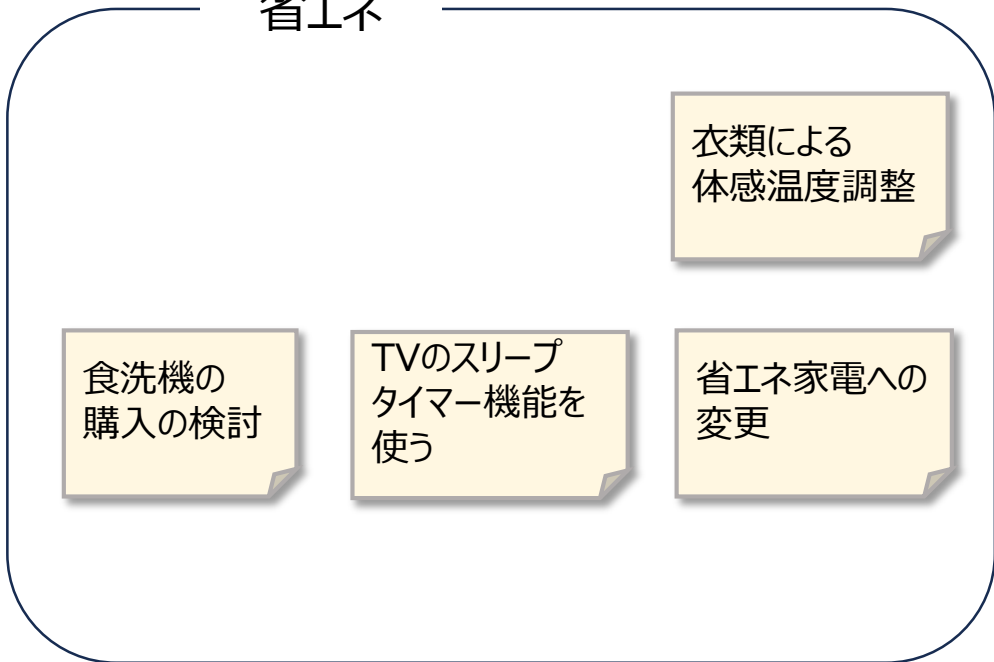
行政・企業

移動

消費



省エネ



情報共有方法の変更
(紙→デジタル)

戦争に反対する

コンポスト設置

植物
(家庭植樹)

緑の多い
まちづくり

正しい知識を発信
行政にお願い

カーシェアの促進
乗合タクシー
コミュニティバス

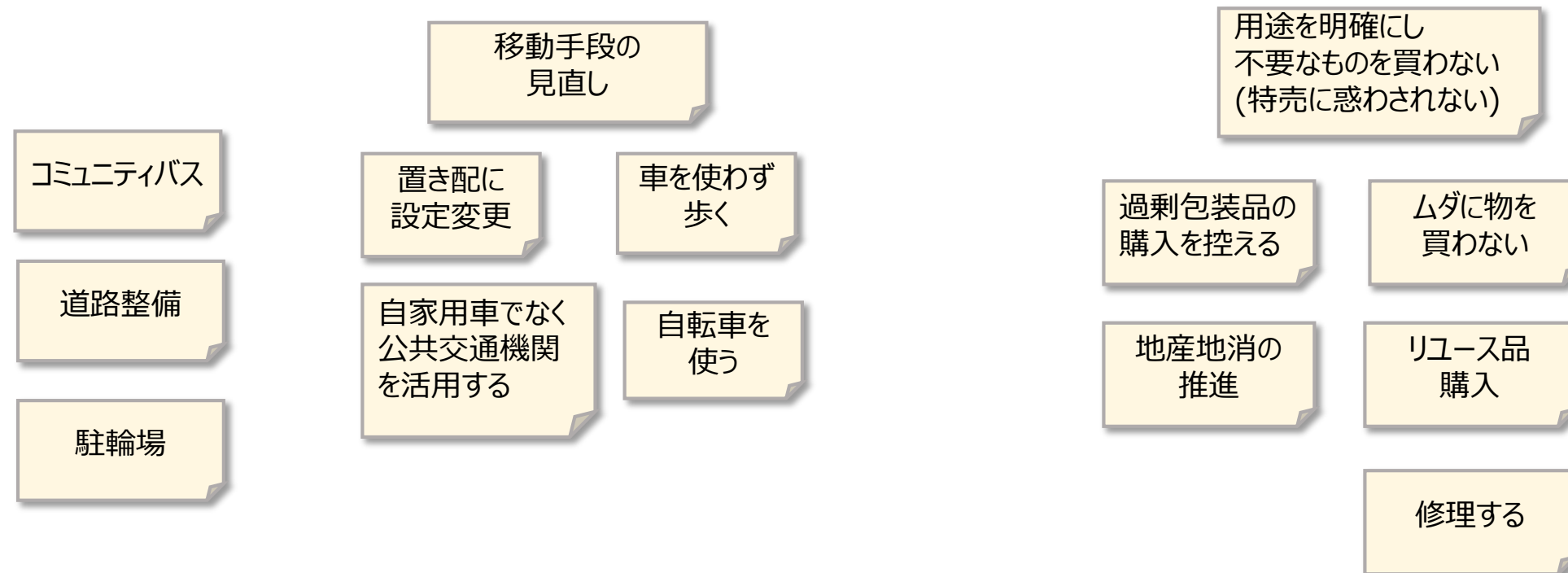
環境教育の充実
(行動を当たり前にする)

資源回収の充実
(リサイクル)

環境にやさしい
住宅づくり促進
(発電、CO2排出計測、
コンポスト、食洗機)

リユース文化の促進
(リユースを当たり前にする)

企業の環境への取組に
対する補助金



ZEHについて
情報交換しました

予算をどこから持っ
てくるか

市民も考えられる
ことは？

市の重点的な施策案について

ZEH（特に）
予算を持ってほしい

新たな再エネの開発

施策の情報
わかりやすく
発信してほしい

断熱の補助事業を！

学校は災害時、避難
場所にもなるし、やはり、
学校に太陽光発電は
たくさんすべき

この会議で
このような話を聞いて
（情報を得られて）
良かった

民間企業と協力する!

お金をケチしないで取り組みましょう

市長がもっと主張すればよい(松戸市の脱炭素について)

松戸駅に今日の発電量を掲示する

再生可能エネルギーとは何ぞや? というところから...

施策案を出してから市民が取り組むべきことを話し合った方が...

ゴミ発電、廃油利用のバイオディーゼルを市民に近い関係として作る

松戸ならではの条件を前提に脱CO2案を絞るべきではなかったか何でもできるわけではない

松戸市としてはエネルギーによる脱CO2を描いているようだ焦点を絞っても良かったのではないか

やっぱり金銭的に厳しい面がある

単純に他の年の取り組みや成功例があって、比較し、検討する?

森のホール敷地が広大なので、色々と活用できるかも?

2ページで説明されている産業部門での大幅な減少→具体的内容

市としては優先度的には今、大幅に減少しているものの可能性を感じて焦点をあてるのか。それとも、まだ手つかずの減少幅が低いものをもっと伸ばそうと焦点をあてるのか?

補助金は先に申請した人のみもらえる制度...

② 知らない人、もらえない人

民生家庭の割合②なのに...公共施設にソーラーパネル...で良いの?

2050年にゼロにするためには、もっと他の所へテコ入れすべきでは?

まず、公共施設、OKとして次の手、その次の手、計画はあるか? 2050年はすぐそこ

